

- 1 江戸時代、西日本の経済の中心地であり、天下の台所と呼ばれた都市はどこ？
① 京都 ② 江戸 ③ 大坂 ④ 長崎 ☐ ☐
- 2 江戸時代の農業で、米以外の換金目的で栽培された作物のことを総称して何という？
① 商品作物 ② 年貢米 ③ 自給作物 ④ 救荒作物 ☐ ☐
- 3 江戸時代初期、現在のどこの国のアユタヤに渡り、朱印船貿易で活躍した日本人がいた？
① カンボジア ② ベトナム ③ フィリピン ④ タイ ☐ ☐
- 4 江戸時代後期に幕府の命で探検を行い、そこが島であることを確認した場所はどこ？
① 琉球 ② 樺太 ③ 蝦夷地 ④ 千島列島 ☐ ☐
- 5 江戸時代、5代将軍として儒学を厚く奨励し、武力による政治から道徳や学問を重視する政治へ転換した人物は誰？
① 徳川家光 ② 徳川家康 ③ 徳川綱吉 ④ 徳川吉宗 ☐ ☐
- 6 江戸幕府が大名を統制するために定めた法律を何という？
① 公事方御定書 ② 寺院諸法度 ③ 禁中並公家諸法度 ④ 武家諸法度 ☐ ☐
- 7 江戸幕府が社会の安定を目的として、学問として公認し奨励した、五代将軍によって広められた思想を何という？
① 国学 ② 朱子学 ③ 古学 ④ 陽明学 ☐ ☐
- 8 アヘン戦争での清の敗北を受け、日本が西洋に対抗するために推進した、薩摩藩なども取り組んだ対策を何という？
① 軍事力強化 ② 廃藩置県 ③ 版籍奉還 ④ 尊皇攘夷 ☐ ☐
- 9 江戸幕府が財政難を補うために、金銀の含有量を減らして貨幣を新たに铸造することを何という？
① 土農工商 ② 検地 ③ 貨幣の改铸 ④ 兵農分離 ☐ ☐
- 10 享保の改革を断行した徳川吉宗は、江戸幕府の何代将軍？
① 第八代将軍 ② 第三代将軍 ③ 第十一代将軍 ④ 第五代将軍 ☐ ☐
- 11 樽廻船で江戸に大量に運ばれ、消費地である江戸の食生活を支えた調味料は何？
① みそ ② しょうゆ ③ こしょう ④ さとう ☐ ☐
- 12 長崎のオランダ商館で医学教育を行い、日本の情報を持ち出そうとした人物は誰？
① モズリー ② ケンペル ③ シャルトル ④ シーボルト ☐ ☐
- 13 『富嶽三十六景』を描いた、江戸時代を代表する浮世絵師は誰？
① 喜多川歌麿 ② 歌川広重 ③ 葛飾北斎 ④ 東洲斎写楽 ☐ ☐
- 14 アイヌ民族が居住する地として知られ、明治時代に改称された現在の日本の地域を何という？
① 樺太 ② 千島列島 ③ 沖縄県 ④ 北海道 ☐ ☐
- 15 キリスト教の禁止や海外渡航の制限を経て、江戸幕府がとった対外関係を断絶させる政策を何という？
① 参勤交代 ② 鎖国 ③ キリスト教禁止 ④ 武家諸法度 ☐ ☐
- 16 江戸時代、年貢の取り立てなどに苦しみ、支配層に反抗した農民のことを何という？
① 百姓 ② 商人 ③ 武士 ④ 職人 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	大阪は諸藩の蔵屋敷が立ち並び、全国から米や特産物が集まる流通拠点となりました。	3 <u>大坂</u>	☐
2	綿花、菜種、タバコなどの <u>商品作物</u> は、米よりも利益率が高く、各地の気候に合わせて栽培が奨励されました。	1 <u>商品作物</u>	☐
3	現在の <u>タイ</u> にあたる当時のシャム（アユタヤ王国）には、多くの日本人が集まって日本町を築いていました。	4 <u>タイ</u>	☐
4	間宮林蔵は幕府の命を受け、北方の探検を行いました。	2 <u>樺太</u>	☐
5	綱吉は自ら儒学を学び、幕府の公的な学問として朱子学を積極的に取り入れました。	3 <u>徳川綱吉</u>	☐
6	「 <u>武家諸法度</u> 」は、城の改築や大名同士の婚姻を幕府の許可制にするなど、大名の行動を厳しく制限する法律です。	4 <u>武家諸法度</u>	☐
7	綱吉は湯島に聖堂を建てて <u>朱子学</u> を講じさせ、これがのちの昌平坂学問所につながりました。	2 <u>朱子学</u>	☐
8	特に薩摩藩などは西洋の軍事技術を積極的に取り入れ、鉄製の火砲を製造するための「反射炉」を建設しました。	1 <u>軍事力強化</u>	☐
9	幕府は貨幣の質を落として金銀の含有量を減らす改鋳を行い、同じ量の貴金属からより多くの貨幣を鋳造して差益を得ようとしていました。	3 <u>貨幣の改鋳</u>	☐
10	紀州藩主であった徳川吉宗は、1716年に第8代将軍に就任すると、財政再建を第一の目的として「享保の改革」を行いました。	1 <u>第八代将軍</u>	☐
11	樽廻船は、酒や <u>しょうゆ</u> といった生活必需品を、大阪から江戸へ定期的に運ぶための船でした。	2 <u>しょうゆ</u>	☐
12	<u>シーボルト</u> はドイツ人医師で、オランダ商館の医師として来日しました。	4 <u>シーボルト</u>	☐
13	<u>葛飾北斎</u> は、各地から富士山を眺めた景色を描いた『富嶽三十六景』で、浮世絵の中に「風景画」というジャンルを確立しました。	3 <u>葛飾北斎</u>	☐
14	明治維新後、政府は北方領土の守備と開発を目的として「開拓使」を設置し、1869年にこの地を「 <u>北海道</u> 」と改称しました。	4 <u>北海道</u>	☐
15	最終的には長崎の出島を窓口として、オランダ・中国など限られた相手とのみ貿易を行う体制が整いました。これが後の <u>鎖国</u> 体制です。	2 <u>鎖国</u>	☐
16	<u>百姓</u> たちは団結して村の代表者が領主に直訴する「代表越訴」や、武装して抵抗する「一揆」などを行い、自らの権利や生存を守ろうとしていました。	1 <u>百姓</u>	☐

言えなかった用語ノート